

12. タイキマロンの22年産

牝

父：ミスターメロディ（USA） 母の父：ファスリエフ（USA）

2022年3月25日生（鹿毛） 美浦・伊藤圭三厩舎 入厩予定

生産：（有）ビクトリーホースランチ 繋養牧場：（有）ビクトリーホースランチ

全400口 総額2,500万円／一口出資金62,500円／月々の維持費 1,750円／1口



ミスターメロディ(USA) 鹿毛 2015年	Seat Daddy(USA) 黒鹿毛 2004年	ヨハネスブルグ(USA)
		Love Style(USA)
	Trusty Lady(USA) 鹿毛 1998年	Deputy Minister(CAN)
		Klassy Kim(USA)
タイキマロン 鹿毛 2013年	ファスリエフ(USA) 鹿毛 1997年	Nureyev(USA)
		Mr. P's Princess(USA)
	マロノヴィーナス 黒鹿毛 2007年	タニノギムレット
		タンザナイト

Mr. Prospector:S4×M4 Northern Dancer:M4×S5

Family Line

母 タイキマロン

1勝、本馬は第3仔
アースビート:1勝、現役

祖母 マロノヴィーナス

1勝
タイキサターン:3勝
タイキマクスウェル:1勝、現役
タイキスピネル:[北海道・南関東・東海・佐賀]6勝

曾祖母 タンザナイト

3勝
ラブラドライト:4勝 ダイヤモンドS(G3)2着
ダンビュライト:4勝 京都記念(G2)、AJCC(G2)
[孫]ブラックスピネル:5勝 東京新聞杯(G3)、白富士S(L)
インフィナイト:2勝 サウジアラビアRC(G3)2着
モーヴサファイア:5勝 野路菊S(OP)2着

4代母 キャサリーンパー(USA)

仏入着6回 アスタルテ賞(G2)3着、ブシュケ賞(G3)2着
アロンドイト:5勝 ジャパンCダート(JPN1)、東海S(G2)2着
[孫]マリアライト:6勝 宝塚記念(G1)、エリザベス女王杯(G1)
クリソベリル:8勝 チャンピオンズC(G1)、帝王賞(JPN1)
クリソライト:9勝 ジャパンDダービー(JPN1)
リアファル:4勝 神戸新聞杯(G2)、菊花賞(G1)3着
[曾孫]オーソクレーズ:2勝 アイビーS(L)、菊花賞(G1)2着

Broodmare Sire

母の父 ファスリエフ(USA)

1997年生 鹿毛 米国産
【競走成績】
愛英仏5戦5勝 モルニー賞(G1)、フィニクスS(G1)

【母の父として】
Big Orange(GB):アスコットゴールドC(G1)
Meliora(AUS):アンガスアルマナスコS(G2)
Awesome Planet(AUS):ドゥームベンローゼS(G3)

TRAINER 伊藤圭三 調教師(美浦)

1963年3月28日生 北海道出身
1998年開業 JRA通算509勝 ※成績は2023年7月6日現在

【主な管理馬】
スマートボーイ:平安S(G3)
プリエミネンス:エルムS(G3)
ホワイトカーニバル:フェアリーS(G3)

Sire

父 ミスターメロディ(USA)

2015年生 鹿毛 米国産
【競走成績】
17戦4勝
高松宮記念(G1)、ファルコンS(G3)、阪神C(G2)2着、
セントウルS(G2)3着

【直近3年の種付頭数】
2020年ー頭、2021年174頭、2022年164頭

【代表産駒】
本馬が初年度産駒



©株式会社優駿

（有）大樹ファーム 荻野豊代表のコメント

タイキマロンの3番仔はミスターメロディ産駒の女の仔。
天真爛漫を絵に描いたような仔で、放牧地では身体全体を大きく使って走り回り、見ているこちらが心配になるほどの運動量をこなしているので、厩舎では四肢を投げ出していびきをかくほど熟睡しています。出産時にはその骨太で立派な馬体から、その場にいた誰もが「立派な牡馬だ!」と間違えて喜んだというエピソードもありました。血統背景は間違いなので、あとはそれをどう引き出せるかが課題でしたが、配合のベストマッチではないかと思うほど素晴らしいデキの馬ですよ。放牧地で自らハードトレーニングを課してきたので、心肺能力に長けていそうですし、普段の動きも身のこなしが軽くチャキチャキしています。馬場は問わず、父ミスターメロディ同様に短めの距離での活躍をイメージしています。良績馬が多い3番仔という点も押さえておきたいポイントですね。